

とう　たつ　もく　ひょう

到達目標

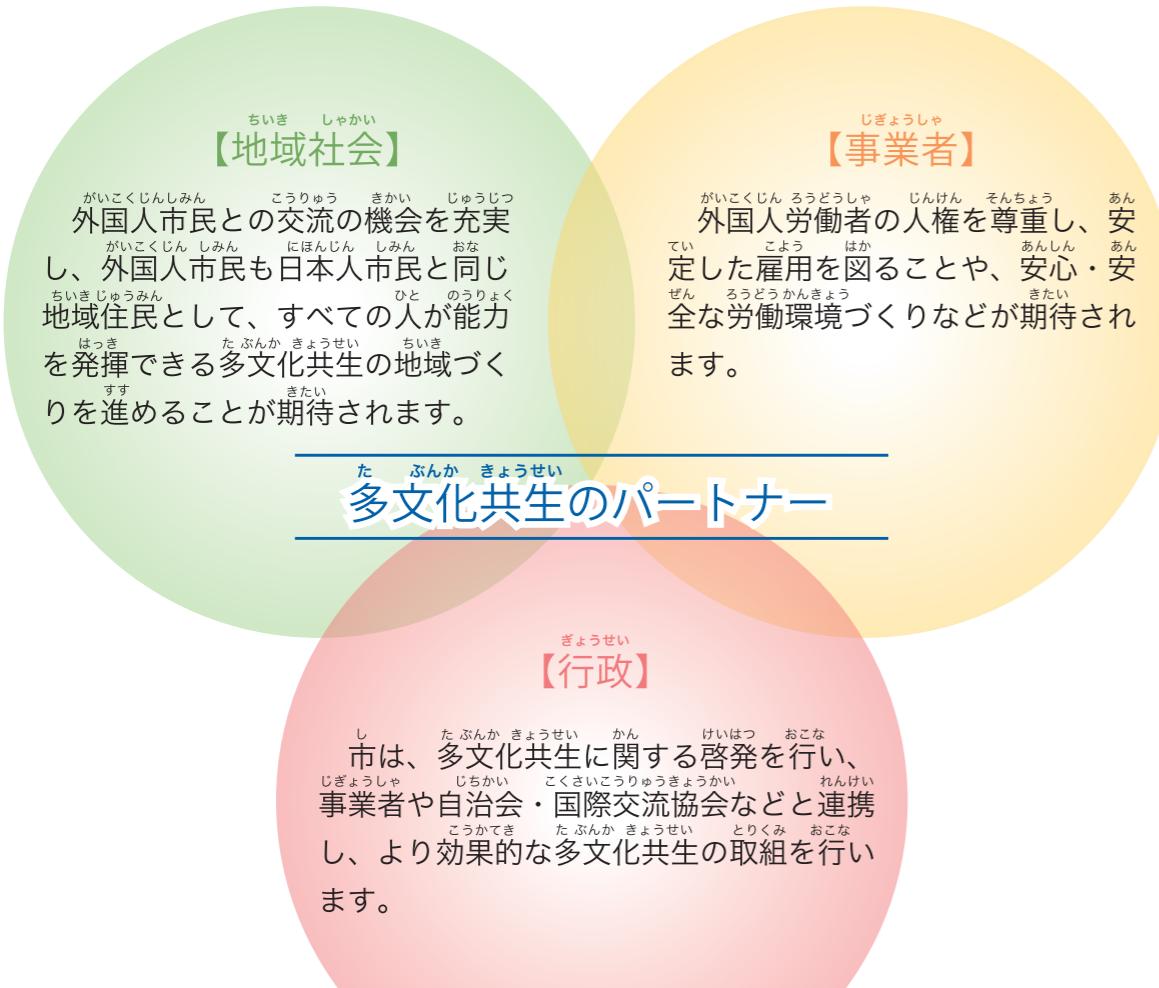
きほん　りねん　じつけん
基本理念を実現するために、次の2つを指標とし、5年後の目標値を設定します。

指標	前回計画 現状値 2010 (平成22) 年度	現状値 2015 (平成27) 年度	目標値 2020 (平成32) 年度
「多文化共生」という言葉の認知度	26.7%	29.6%	50.0%
外国人市民に親しみを感じる日本人市民の割合	19.7%	24.7%	50.0%

こ　さ　い　し　め　ざ　た　ぶ　ん　か　き　ょう　せ　い

湖西市の自指す多文化共生のまちづくり

た　ぶ　ん　か　き　ょう　せ　い　し　や　かい　じ　つけ　ん　は　ほ　ん　じ　ん　し　み　ん　が　い　こ　く　じ　ん　し　み　ん　た　が　ぶ　ん　か　し　ゅ　う　か　ん　ち　が　み　と　あ　そ　ん　ち　よ　う　ち　い　き　じ　ゅ　う　み　ん　た　す　あ　たい　せ　つ　ち　い　き　し　や　かい　じ　ぎ　ょ　う　しゃ　ぎ　ょ　う　せ　い　認　め　合　い　、　尊　重　し　、　地　域　の　住　民　と　して　助　け　合　う　こ　と　が　大　切　です　。　地　域　社　会　や　事　業　者　・　行　政　な　ど　が　そ　れ　ぞ　れ　の　役　割　を　果　た　し　、　連　携　し　な　が　ら　取　組　を　実　施　し　、　多　文　化　共　生　の　ま　ち　づ　く　り　を　実　現　し　て　い　き　ま　す　。



だい　じ　こ　さい　し　た　ぶ　ん　か　き　ょう　せ　い　す　い　し　ん 第2次湖西市多文化共生推進プラン

2016～2020

基本理念

みんなが笑顔でくらす 多文化共生のまちづくり

ほん　し　じ　どう　し　や　か　ん　れ　ん　さん　ぎ　ょう　し　ゅ　う　せ　き　す　す　は　って　ん　本市は、自動車関連産業の集積が進むことによって発展し、その企業の多くが外国人労働者を受け入れてきました。これらの外国人は、本市の経済発展を支えるうえで重要な存在となっています。外国人を単に一時的な滞在者や企業で働く人として捉えるのではなく、地域の住民として認めることが重要です。そこで、日本人・外国人という枠を取り払い、誰もが地域の住民として笑顔でくらしていけるまちづくりを目指していきます。

目指すべき方向性

きほん　り　ね　ん　基　本　理　念　で　ある　「　み　ん　な　が　笑　顔　で　く　ら　す　多　文　化　共　生　の　ま　ち　づ　く　り　」　を　実　現　す　る　た　め　に　必　要　な　、　取　り　組　む　べ　き　方　向　性　を　次　の　3　つ　と　し　ま　す　。

- (1) ともに学ぶまち
社会・文化・言語をともに学びながら、互いを理解し、共生の意識豊かなまちづくりを進めます。
- (2) ともに生きるまち
誰もが湖西市民として、地域の人々と安心・安全にくらすことができるまちづくりを進めます。
- (3) ともに創るまち
互いに多様性を認め、尊重し合いながら地域の一員として参画できるまちづくりを進めます。

計画の期間

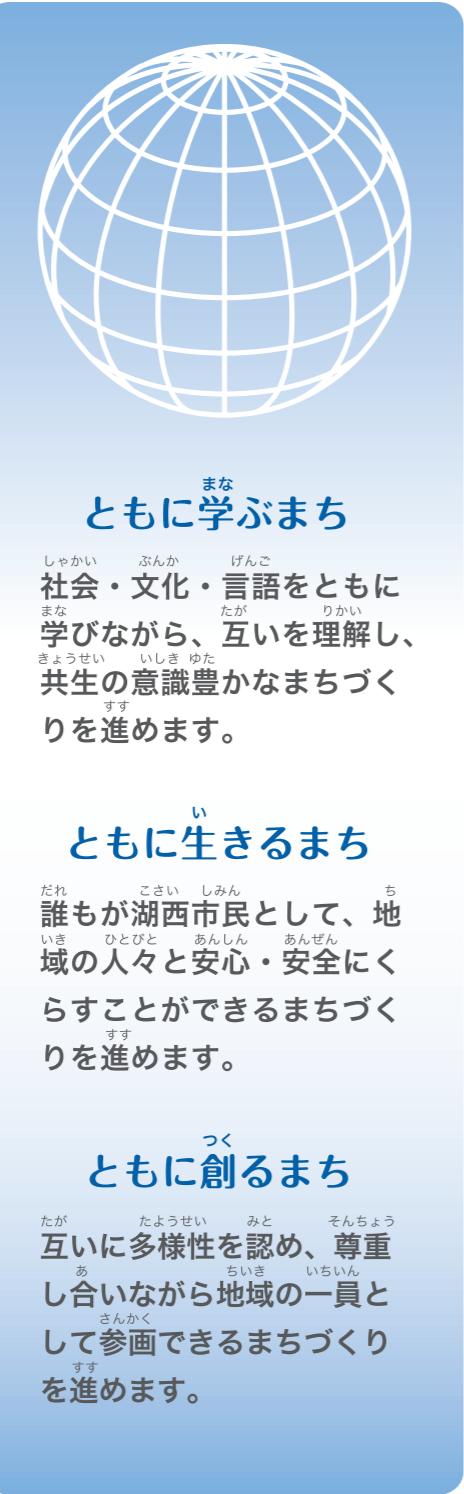
2016(平成28)年度から2020(平成32)年度までの5年間とし、必要に応じて見直しを行います。





きほん りねん
基本理念

みんなが笑顔でくらす
多文化共生のまちづくり



めざすべき方向性と3つの柱

きほん しさく
基本施策